

第34回 金属の関与する生体関連反応シンポジウム (SRM2025)

特別講演

「金属錯体を用いた緩和時間変化型MRIプローブのデザイン・生物応用」
菊地 和也 先生 (大阪大学大学院工学研究科)

「金属の発がん過程に関与する機序」
川西 正祐 先生 (鈴鹿医療科学大学薬学部)

2025年 6月7日(土) 8日(日)
鈴鹿医療科学大学 白子キャンパス6号館

主催 日本薬学会物理系薬学部会
後援 日本化学会 日本微量元素学会

討論主題

- ・ 金属イオンの細胞内輸送
- ・ 金属元素および化合物の生理活性や体内動態
- ・ 金属酵素の反応機構とそのモデル
- ・ 金属元素及び化合物の医療への応用
- ・ 金属イオン・金属含有タンパク質による遺伝子発現の制御

お問い合わせ

〒513-8670 三重県鈴鹿市南玉垣町3500-3
鈴鹿医療科学大学薬学部 SRM2025実行委員会
E-mail: srm2025@ml.suzuka-u.ac.jp

実行委員

米田誠治 (委員長) 西田圭吾 植村雅子 廣森洋平 伊藤佳祐

シンポジウムURL

<https://srm2025.symposium-hp.jp/index.html>

